

大雪の影響と今後の見通しに関するお知らせ

2月14日から15日にかけての関東・甲信地区での大雪の影響を受け、当社の一部の工場建屋・生産設備、調達先様等が被災し、操業や出荷に影響が生まれました。全社総力を挙げて復旧に取り組んでおります。現在の当社の被災状況と商品の出荷状況、および今後の対応・見通しについてお知らせします。

1. 工場の状況

- ・システムキッチンの主力工場である深谷工場（所在地：埼玉県深谷市）は工場建屋の屋根が損壊し、一部の加工および組立ラインが被災したため、稼働できない状態となりました。現在、他工場の能力増強、および同工場内でのライン移設を進めています。
- ・エクステリア商品の主力工場（ビルサッシ商品含む）である前橋工場（所在地：群馬県前橋市）は工場建屋の屋根が損壊し、一部の表面処理および加工ラインが被災し、稼働できない状態となりました。現在は、仮設ラインを含めて工場は再稼働を開始しています。他工場での増産と合わせて回復に向けて努めています。
- ・ドア商品の主力工場である石下工場（所在地：茨城県常総市）は工場建屋の屋根が損壊し、一部の組立ラインおよび資材置場が被災し、一部操業に影響が発生しました。現在、生産は再稼働しており回復に向けて努めています。

2. 商品の出荷状況

- ・システムキッチンは、上記の通り生産能力の回復を図りながら既受注物件の対応を最優先で進めています。新規受注はいったん停止しています。
- ・エクステリア商品は、上記の通り生産能力の回復を図っていますが商品のお届けには納期を要しております。
- ・ドア商品は、上記の通り生産能力の回復を図っていますが商品のお届けには納期を要しています。
- ・ビルサッシ商品は、一部他工場の表面処理ラインでの生産対応を図っていますが商品のお届けには納期を要しています。

3. 今後の対応・見通し

- ・システムキッチンは、上記の通り生産能力の回復を図りながら既受注物件の対応を最優先で進めていきます。新規受注再開後の出荷は4月中旬以降から順次開始し、生産能力の回復にあわせて、その数を増やしていく予定です。

新商品は、3月初めから受注を開始する予定でしたが、現時点では未定です。決まり次第お知らせします。

- ・エクステリア商品は、大雪の影響は改善方向ですが、注文が集中している一部商品についてはお届けに日数がかかるものがあります。今後は回復状況を踏まえて順次正常化していきます。
- ・ドア商品は順次納期を戻しながら、最終的には4月中旬を目処に、通常納期に戻すべく復旧を進めています。
- ・ビルサッシ商品は、通常納期回復を目指し表面処理ラインの復旧を進めています。

弊社は対象商品の復旧対策を全社一丸となって進めています。

豪雪によるキッチン設備の納入遅延への対応について

1. 被害の状況

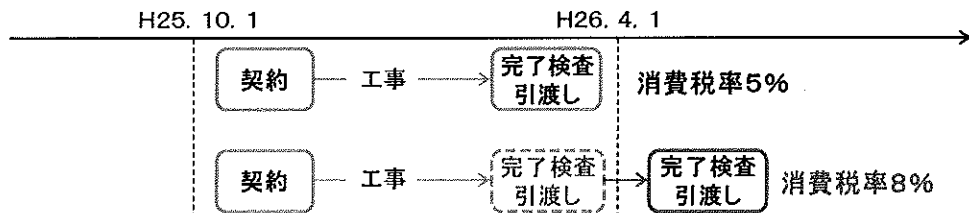
- LIXILグループのシステムキッチン生産主力工場（埼玉県深谷市。同社の約6割の生産能力）が2月14～15日の豪雪により被災。（受注済みの約12000件に影響）
- 工場生産ラインの屋根が破損し、工場の稼働ができない状態のため、既に受けている注文分について3月末までの納品が困難な状況。
- 昨年10月以降に契約し3月末までに予定していた引渡しだが、キッチンが設置されていないため4月以降にずれ込むことにより、住宅全体の税率が5%から8%となり負担が増大。（事業者が消費者から負担を求められる可能性大）
- 昨年9月までに契約した物件についても引渡しが遅れることにより、引越しや通学など建築主に多大な不便を来すことになる。

2. 対応案

代替品による対応のほか、住宅全体について8%の消費税が課される等の影響が生じないように、次の取扱いを行う。

- 契約の変更により、キッチンの設置を除いた工事を3月末までに完成させ住宅を引き渡した上で、4月以降にキッチン設置工事を実施。
- この場合、キッチンが設置されていない住宅について、完了検査を迅速に行うよう、地方公共団体等の確認検査部局に周知。

・消費税についての考え方



・対応

